

最初に
ご確認ください

セッティング
内容

- 有線レーザートラックボール本体 …………… 1台
- 取扱説明書(保証書) …………… 1部

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

※ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

サンワサプライ株式会社

目次

1. はじめに
2. 健康に関する注意
3. 安全にご使用していただくために
4. 電波障害自主規制について
5. 接続手順
6. 対応機種・対応OS
7. 特長
8. 各部の名称とはたらき(Macでは一部の機能がご使用いただけません)
9. 本製品をUSBポートに接続する際の注意(Windows用)
- Windows 8.1・8・7パソコン使用時に、トラックボールを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について
10. トラックボールの接続(Windows用)
11. トラックボールの接続(Mac OS X用)
12. 「故障かな…」と思ったら
13. 保証規定

1.はじめに

この度は、有線レーザートラックボール(以降「本製品」といいます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品をご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

2.健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。
また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

3.安全にご使用していただくために

本製品は、IEC60825-1 Edition 1.2:2001、JIS規格クラス1レーザープロダクトに準拠しています。
本製品は通常の使用においては、きわめて安全ですが、使用上の注意を守って正しくお使いください。

- レーザーセンサー穴をずっと見たり、他人の目に向けしないでください。
- 製品を分解したり、改造したりしないでください。
- 0℃～40℃の気温環境でお使いください。
- 本製品に衝撃を加えないようにしてください。
- 保証規定をよく読み正しくお使いください。

4.電波障害自主規制について

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。
本製品をラジオやテレビ受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

5.接続手順

詳細は各項目をご覧ください。

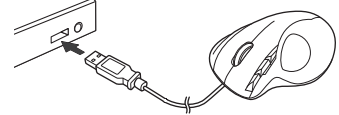
- ・対応OSを確認します。
- 6.対応機種・対応OS



パソコンの電源を入れOSを起動します。

USBポートに接続します。

→10～.トラックボールの接続



トラックボールが使えるようになります。

6. 対応機種・対応OS

■対応機種

●Windows搭載(DOS/V)パソコン

●Apple Macシリーズ

※Apple Macシリーズでは、戻る・進むボタンは使用できません。

※USBポート(Aコネクタ)を持つ機種。

■対応OS

Windows 8.1・8・7・Vista・XP・2000

Mac OS X(10.2以降)

※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、Text Edit及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。またホイールボタン押下げによる動作はサポートしません。

※機種により対応できないものもあります。

※この文章に表記されているその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標です。

7. 特長

●ボールの動きに合わせてカーソル速度が変わる!カウント自動調整機能!

カウント数は400/800/1200/1600の4種類に切替えられ、好みのカーソル速度でボール操作を行なえます。カウント数を800/1200/1600の数値に設定した場合、ボールを動かす速度を遅くすれば、ボールの動きに合わせてカウント数を自動で調節、カーソル速度が遅くなり細かいマウス操作が可能になります。パソコン側でカーソル速度を設定しなくても思い通りの動きに可能になります。

●レーザーセンサー

より正確なボールコントロールを可能にする、レーザーセンサーを採用しました。

●戻る・進むボタン

WEB閲覧に便利な戻る・進むボタン付きです。

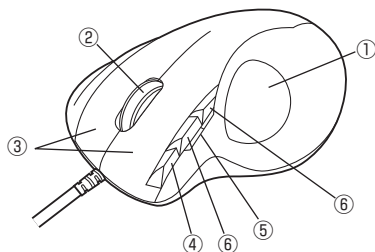
●34mm中型ボール

親指で動かしやすい丁度いい34mm中型サイズのボールを採用しています。

●エルゴノミクス形状

5本の指を伸ばした状態で軽く添えるだけで使えるので、リラックスした状態でトラックボール操作ができます。

8. 各部の名称とはたらき(Macでは一部の機能がご使用いただけません)



①ボール マウスカーソルを移動させます。

②ホイール(スクロール)ボタン... インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

■スクロールモード

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしボールを前後左右に少し動かすと、自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

■ズーム

ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。

●「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。

●「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

③左ボタン・右ボタン... 左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行ったり、ポップアップメニューの表示をすることもできます。

④カウント切替えボタン... 初期設定のカーソルスピード(分解能)は800です。カウント切替えボタンを押すと、カーソルスピード(分解能)を800→1200→1600→400→800カウントに切替えることができます。

⑤カウント切替えLED... カウント切替えボタンを押した際に、点滅する回数でカウント数を知らせます。
1回点滅...400 2回点滅...800 3回点滅...1200 4回点滅...1600

⑥戻るボタン・進むボタン... Webブラウザで「戻る・進む」の操作がスピーディーに行えます。(Windowsのみ)

9. 本製品をUSBポートに接続する際の注意(Windows用)

本製品はWindowsにおいて自動認識され、使用可能となります。まず最初にUSBインターフェースが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

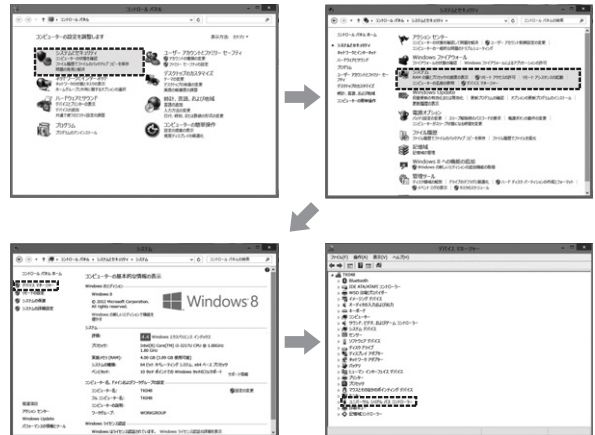
《Windows 8.1・8の場合》

「タッチパネル操作の場合」

「スタート画面(modern UI)」を開く→「メニューバー」(画面底辺の外から、指一本で画面内に向けてゆっくり指をスライドさせる)→「全てのアプリ」→「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「システム」内のデバイスマネージャ

「マウス(タッチパッド)操作の場合」

「スタート画面(modern UI)」を開く→「スタート」メニュー内の何も無いところで右クリック→下に表示される「メニューバー」内の「全てのアプリ」→「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「システム」内のデバイスマネージャ



これはUSBインターフェースの正常な動作状況です。

USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。

一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

《Windows 7・Vista・XP・2000の場合》

「スタート」→「設定(S)」→「コントロールパネル(C)」→「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。



これはUSBインターフェースの正常な動作状況です。

USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。

一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

■BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合

●BIOS上のUSBをenable(有効)にしてください。

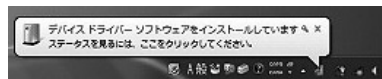
通常BIOSの設定はパソコン起動時にF1かF2を押すものが多いですが、詳細な設定については、パソコン本体の取扱説明書をご覧ください。

Windows 8.1・8.7パソコン使用時に、トラックボールを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

インターネットに接続されたWindows 8.1・8.7のパソコンで、トラックボールを接続してもしばらく認識しない場合があります。このような場合、初期USB機器接続時のドライバのインストール中、Windowsが最新ドライバを自動的に検索する機能が働いている場合があります。

■最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ

最初に接続すると、タスクバー右下に下記のようなメッセージが出ます。(このウィンドウは、設定関係なく表示されます)



ウィンドウをクリックすると、ドライバのインストール状況が確認できます。ここで、「Windows Updateを探索しています…」と表示され、しばらく検索が続きます。



■解決方法

[1]使用されているパソコンのインターネット接続を無効にする。

ケーブルを抜くなどしてネットワークから切り離してください。

[2]Windowsのドライバインストール設定を変更する。

<Windows 7の場合>

(変更後は元に戻されることをお勧めします)

①「スタートメニュー」を開き、「デバイスとプリンター」を開きます。



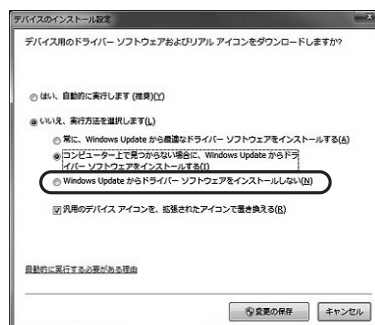
②使用しているパソコンのアイコンが出ますので、右クリックします。



③表示されるメニュー内の「デバイスのインストール設定」をクリックします。

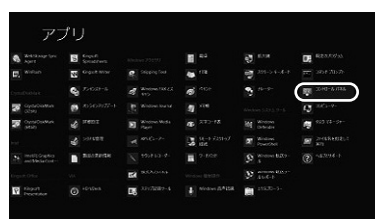


④「いいえ」を選択し、「コンピューター上で…」か「Windows Updateから…」を選択し、「変更の保存」をクリックして完了です。その後、USB機器の接続を行ってください。

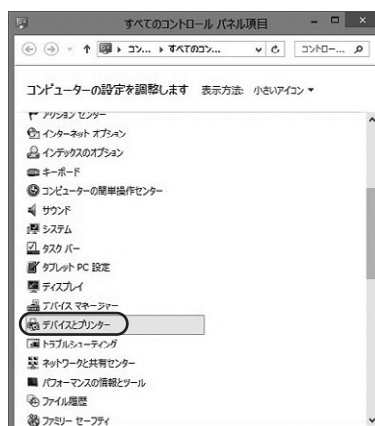


<Windows 8.1・8の場合>

①「アプリ一覧」を開き、「コントロールパネル」を開きます。



②「デバイスとプリンター」を開きます。これ以降は、<Windows 7>の方法と同じです。



[3]Windows Updateの検索をスキップする。

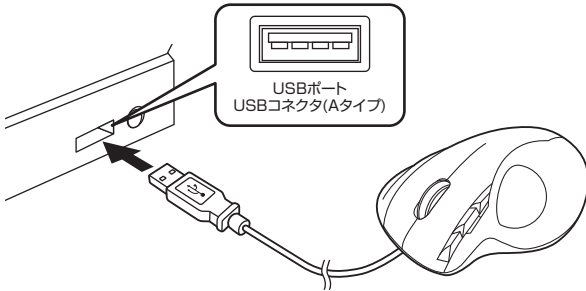
ドライバインストール時の状態表示ウィンドウ内で、(「最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ」を参照)「Windows Updateからのドライバー ソフトウェアの取得をスキップする」をクリックします。すると、自動的に検索がストップしますが、完了するまでに時間がかかります。場合によっては、解決できないことがあります。



10.トラックボールの接続(Windows用)

※注意トラックボールを接続する前に他のアプリケーション等を終了しておくことをお勧めします。

- ①パソコンの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。
- ②本製品を、パソコンのUSBポートに接続します。



- ③自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

<Windows 8.1・8の場合>

ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

<Windows 7の場合>

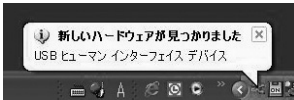
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」
「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

<Windows Vistaの場合>

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」
「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

<Windows XP・2000の場合>

タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」
「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。



11.トラックボールの接続(Mac OS X用)

Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションのみでスクロール可能です。またホイールボタンをクリックすることによる動作はサポートしません。

- ①パソコンの電源を入れ、Mac OS Xを完全に起動します。
- ②本製品をパソコンのUSBポートに接続します。
- ③ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。
- ④これでトラックボールをご使用いただけます。

※Mac OS X 10.7(Lion)以後の場合

12.「故障かな…」と思ったら

Q.トラックボール(マウスカーソル)が動かない。

- A. 本製品が正しくUSBポートに接続されているか確認してください。("10.トラックボールの接続(Windows用)"、"11.トラックボールの接続(Mac OS X用)"参照)
- A. 本製品がUSBデバイスとして認識されているか確認してください。("9.本製品をUSBポートに接続する際の注意(Windows用)"参照)

Q.マウスカーソルやスクロールの動きがスムーズでない。

- A. トラックボールの動きがスムーズでない場合、ボール部分のクリーニングをしてみてください。トラックボール裏面の穴からペンなどでボールを押して取外し、綿棒等を使って内部ローラーのゴミを取り除いてください。(クリーニングの際、水気のある物を使用してクリーニングしないでください)

Q.Internet Explorerでスクロールがスムーズに動かない。

- A. Internet Explorerを起動し、「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」で「スムーズスクロールを使用する」のチェックを外してください。

Q.Windowsのディスプレイモードに出ているトゥルーパーカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。

- A. 1.ハイカラーモードを選択してください。
2.トゥルーパーハイカラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかります。このため、スピードコントロールの動きが遅くなるのです。

13.保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - ①保証書をご提示いただけない場合。
 - ②所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - ③故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
 - ④故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - ⑤天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じて弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書ラベル貼付欄

※保証書ラベルを貼付し大切に保管してください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381
BF/AB/NSDaU